



国際会長ニュース

愛と尊厳で世界を癒そう



国際会長 キム・サンチェ

2021 年 9 月号

IP News 国際会長ニュース

2 ページ

キム国際会長のメッセージ
挨拶と「強調月間」の概要



3 ページ

IHQ からのニュース - 9月号



- *100 日間会員増強キャンペーンの詳細
- * ポール・ウィリアム・アレキサンダー遺産計画
- * 2022 年国際大会の中止

9 月の強調月間

4 ページ

エクステンション&メンバー
シップ・コンサベーション
(EMC)

会員とクラブの増強に関する
アドバイスと励まし

「エクステンションと会員増強
のマニュアル」へのリンク

EMC 国際事業主任ジ・ソ
ンによる記事



5 ページ

アジア太平洋地域ニュース

大野勉地域会長からの活動と
進捗状況の報告



ポール・ウィリアム・ アレキサンダー記念公園

6 ページ

2019 年にオープンした後の公園
の改善点



「強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う」



キム国際会長のメッセージ



皆さん、こんにちは、

新型コロナウイルスの沈静化を期待していましたが、ほとんどの地域で再燃しています。私たちの対面の活動は、引き続き制限されています。しかし、新しい技術と揺るぎない献身的な精神をもって、私たちは、私たちの運動に貢献していきます。

強調月間についての問い合わせを受けて、2021/22 年の計画を以下のようにお知らせします。

毎月、YMI のいずれかの側面に重点を置いた活動を行います。担当する事業主任には、自分の責任について会員に伝えるための執筆を依頼します。強調月間では、YMI の精神と毎月表出される国際的なプログラムの誇りに思いを馳せながら、すべてのメンバーが、より積極的に活動することを願っています。

私たちの属する場所で、常に健康とサービスの精神を新たにしていきたいと思います。

皆さんのご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

2021-2022 国際会長

キム・サンチェ

2021-22年強調月間

2021年7月	PR:広報、イメージ構築／ブランディング
8月	LTOD:リーダーシップ、研修と組織
9月	EMC:新クラブ設立、会員増強と意識高揚
10月	TW2022:2022年に向けて / YIA:ユースの関与と活動
11月	ASF:アレキサンダー奨学基金 / iGO: Internship 4 Globaloutreach
12月	CE:キリスト教強調 / H:国際ヒストリアン
2022年1月	ポール・ウィリアム・アレキサンダー遺産基金、EF:エンダウメント基金
2月	TOF:タイム・オブ・ファスト／UGPHTW:統一国際プロジェクト「世界を癒そう」
3月	CS:地域奉仕 / ワイズメネット活動
4月	W4W:ウィーク・フォー・ウエイスト / グリーンプロジェクト／カーボンオフセット
5月	100周年記念(5月第1週) / RBM:ロールバック・マラリア / BF
6月	YL:ワイズ国際協会から世界 Y 同盟へのリエゾンと YMCA パートナースhip、IBC:国際兄弟クラブ

IHQ からのニュース - 2021 年 9 月

チャレンジ 22 の一環として、2021 年 9 月 1 日から 12 月 9 日まで、第 3 回「100 日間会員増強キャンペーン」を実施します。すべてのクラブに積極的な参加をお願いします。すべてのクラブメンバーは、地元または遠隔地で、新入会員 1 人を勧誘するように努めてください。3 人以上を入会させた方には、国際会長から 100 周年記念特別ブースター賞が授与されます。18 歳から 35 歳までの入会者、または既存会員の配偶者は、2022 年の後期まで国際会費が、50%割引になります。各クラブは、この機会に、近隣や世界のどこかで新クラブをスポンサーしてください。今年度、すべての区で少なくとも 1 つの新クラブをチャーターすることにチャレンジしましょう。



IHQ への前期会費の支払い期限は、8 月 31 日となっています。円滑な組織運営は、早期の会費徴収次第です。もし、あなたのクラブ、部、区がまだ会費を納入していない場合は、できるだけ早く納入するようにしてください。

各区は、次期国際会長の候補者を推薦するように求められていて、2021 年 9 月 3 日までに提出しなければなりません。国際議会議員の選出が必要な地域では、各クラブは 10 月 8 日までに候補者を推薦しなければなりません。クラブ会長は、[こちらから、関連するメモにアクセスできます](#)。

ポール・ウィリアム・アレキサンダー遺産基金の募金活動が続いています。目標は、100 万米ドルを集めることです。現在、25 万米ドルが集まっています。クラブ会員の皆さまには、最低 30 米ドルのご寄付をお願いしていて、限定版のレガシーピンが贈呈されます。また、100 米ドルの寄付者には 100 周年記念ピンが授与され、さらに 2,022 米ドルのご寄付をいただいた方には、ゴールドスター賞と 2022 年に台北で開催される国際的な 100 周年記念イベントへの無料参加権が授与されます。このイベントは、第 1 回国際大会と同じ日に当たる 11 月 15 日～17 日に開催され、観光、地域貢献活動、興味深い基調講演、記念講演、将来計画のためのラウンドテーブルワークショップなどが予定されています。

2022 年 8 月にハワイ・ホノルルで開催される予定だった国際大会および国際ユースコンボケーションを中止するよう、国際大会実行委員会から要請があったのは非常に残念なことでした。実行委員会は、新型コロナウイルスの影響で世界的に不確実な状況が続いていることから、多様な YMI 会員が包括的に参加できる世界レベルのイベントを、自信を持って企画・開催できないと判断しました。この中止は 2021 年の国際議会によって正式なものとなりました。今回の結果には落胆するかもしれませんが、このような困難な状況下でも大会開催に向けてできる限りの努力をしたアメリカ地域とハワイ区には最大限の敬意を表したいと思います。次回の国際大会は、2024 年 8 月に南インド区のホストで、バンガロールで開催されます。独自の 100 周年記念行事は、来年も様々な地域で行われ、100 周年記念チームがサポートします。

国際書記長

ジョース・ヴァルギース

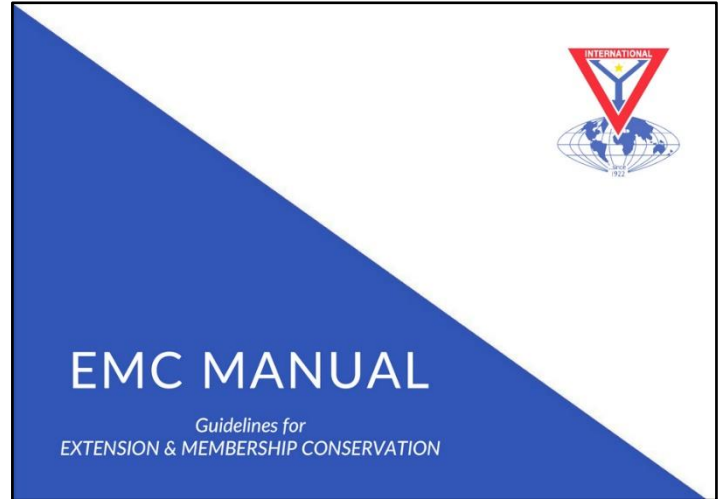
9月強調月間 新クラブ設立、会員増強と意識高揚

現在、全会員数は、約 24,200 人です。もうすぐ創立 100 周年を迎えようとしていますが、将来を守るためにも、会員数の維持、増加に努めなければなりません。

マニュアル検討委員会は、新しい **EMC** マニュアルを 2021 年 3 月に発行しました。このマニュアルは、[IHQ のウェブサイトでご覧いただけます](#)。または、右の画像をクリックしてください。

このマニュアルには、新クラブ設立、新会員の獲得および既存のクラブを支えていくことについての有用なガイダンスが掲載されています。

YMI には、会員増強を促す 2 つの重要な方法があります。



ブースター賞は、会員増強を国際的に認知するものです。この賞は、クラブ会員の増加を奨励するために、個々のクラブ会員とクラブに与えられます。

自国以外の国でクラブの設立を担当したスポンサー・クラブは、「国境を越えたクラブチャーター賞」(Extension Beyond Borders Award: EBBA)を授与されます。これは、2022 年までに 100 カ国の目標を達成するために、新たな国や活動していない国に YMI 運動を広める努力をしている個人やクラブを表彰し、その意欲を高めるための戦略です。

これら 2 つの賞の詳細は、前述の EMC マニュアルに記載されています。

会員増強を達成するために、以下の計画を推奨します。

- ** 1,000 人未満の地域を 1,000 人に、500 人未満の地域を 500 人にするためのタスクフォースを設置する。
- ** 各区でタスクフォースを結成し、地域の実情を踏まえた会員増強の実現可能な計画を立てる。
- ** クラブ会員の価値を、私たちの目的や目標のための資産であり、足がかりであると認識する。
- ** YMI の積極的なプロモーションを通じて、会員の存在と価値を認識する。
- ** EMC マニュアルを普及させ、クラブと会員に、仕事をするためのツールを提供する。

皆さんのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。



EMC 国際事業主任 ジ・ソンウン

アジア太平洋地域

100 年を超えて変革しよう: 健康第一!

私のテーマを「100 年を超えて変革しよう」としたのは、直前アジア太平洋地域会長のデビッド・ルアのテーマである「変化をもたらそう」の延長線上にあることが重要だと考えたからです。デビッドは、会長として、アジア太平洋 (ASP) エリアのために素晴らしい仕事をしました。月に一度の地域常任役員会を行い、トロイカで多くのことを議論し、活動を継続してきました。その中で、私は、改めて活動(行動)の大切さを再認識しました。YMI は 100 年間活発でした。言い換えれば、行動が、活動の基本なのです。そして今、私たちは、アジア太平洋地域の発展のために、『変革しよう』を第一の目標として求めています。私のスローガンである『健康第一!』は、変化を実現し、活動を継続するための基本です。これは、私たちが常に心に留めておくべきことです。

ASP 地域は、パンデミックの間も活動を続け、現代のコミュニケーション技術を駆使して、いくつかの成功を収めました。8 月には、「エリア・ユースコンボケーション (AYC)」を Zoom

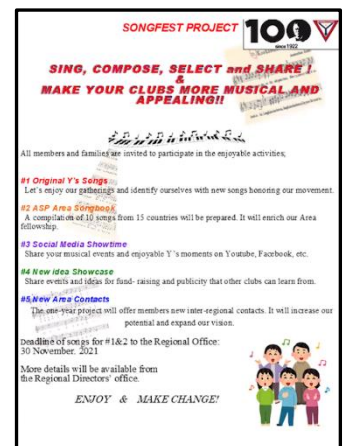
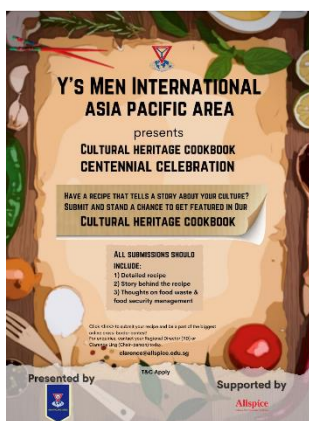


で開催しました。青年育成委員会が中心となり、120 名の参加者を得て、初のオンライン AYC を企画・開催し、成功させることができました。若者たちは、今後もワイズメン、ウィメンと協力していくことに意欲的でした。



台湾、台南の皆さんのご尽力により、ハイブリッド地域大会を開催することができました。500 人以上の参加者が、実際にまたはバーチャルで参加しました。開会式では、大会実行委員会委員長のチェンハン・ツァイによる歓迎の挨拶、直前アジア太平洋地域会長の年次報告、キム・サンチェ国際会長によるエリア会長就任式、地域大会委員長のタンミン・シャオによる閉会の挨拶が行われました。

ASP 地域では、3 つの 100 周年記念事業に取り組んでいます。フィリピンのマカティ YMCA へのソーラーパネルの寄贈は、調印式を終えました。また、「私たちの遺産である食べ物と文化」と「ソングフェス」の取り組みも進んでいます。今年中には、すべての資料をそろえて編集し、地域会員に活用していただく予定です。これらの取り組みによって、エリアがひとつになることを期待しています。



困難な状況でも「できることをやる」ことで、YMI 活動を前進させていきましょう。

これが、すべてのワイズメン、ウィメンに対する私のメッセージです。

大野勉 アジア太平洋地域会長

ポール・ウィリアム・アレキサンダー判事記念公園

アレキサンダー判事に因んでトレドの公園が改名

2019年9月17日、米国オハイオ州・広域トレド市議会は、トレド市中央部にある公園名を満場一致でワイズメンズクラブ国際協会創始者、ポール・ウィリアム・アレキサンダー判事の名前とすることを決議しました。市当局による、公園の正式奉献式は、トレドで行われた最初の「国際協会次期理事サミット」参加者が参列して、2019年11月16日に行われました。地域の公園の名称が私たちの創始者名に変えられるのは、2020年に迎える創立100周年を祝う、「ポール・ウィリアム・アレキサンダー遺産プロジェクト」の一環でした。

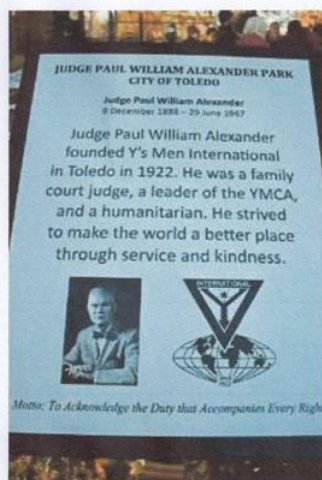
かつては「スーベリア公園」と呼ばれ、住宅地の真ん中に位置している5歳から12歳までの子供専用のこの公園は、ウエード・カプツキエビッチ市長により捧げられました。この公園の改名は、遺産計画のゴールのひとつで、カプツキエビッチ市長とトレド市の絶大な支援を得て達成できました。広域トレドYMCAのCEO兼会長のブラッド・トフト氏の揺るぎない支援がサミット開催の実現を可能にしたものであることにも厚くお礼を申し上げます。



公園にある子供用遊具



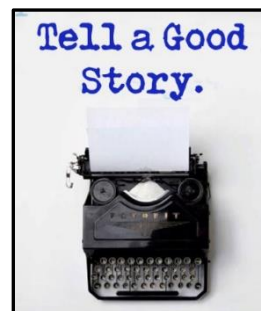
公園の奉献の後、テレビカメラに向かって語る
トレド市長ワード・カプツキエビッチ氏



奉献式の日にアレキサンダー判事の記念碑が除幕された。



ジョース・ヴァルギース国際書記長とトレドYMCA
CEO 兼会長のブラッド・トフト氏



2019年、私たちは、オハイオ州トレドで次期理事サミットを開催しましたが、このイベントの中で、ワイズメンズクラブ国際協会の創設者であるポール・ウィリアム・アレキサンダー判事に敬意を表して、大きな公園の名前が変更されました。その目的は、トレド市におけるワイズメンズクラブの認知度を高めることでした。ポール・ウィリアム・アレキサンダー判事記念公園は、現在、施設を追加して新しい外観になっています。

(YMI ワールド 2019-2020 年第 2 号から抜粋)

この改修プロジェクトは、トレド市、トレド動物園、トレド公立学校、ボウリング・グリーン州立大学、芸術委員会、友好センターのパートナーシップによるもので、

ESPN と LISC トレドからの助成を受けています。ウェイド・カプシュキエヴィッチ市長は、受賞したシャーマン小学校のアーティスト、テリナエ・グリスウォールドに会い、その絵が公園の最終的なデザインのヒントになったと語りました。新しい自然の遊び場が作られ、正式にオープンしました。

